

米陸軍第1 軍団司令部のキャンプ座間移転および米陸軍第1 軍団司令部のキャンプ座間移転および原子力空母の横須賀基地母港化に反対する総決起集会

1 200 人が参加。平和の誓い強く

連合神奈川は2月24日、横浜・関内ホールで『連合神奈川2006 春季生活闘争勝利・米陸軍第1 軍団司令部のキャンプ座間移転および原子力空母の横須賀基地母港化に反対する総決起集会』開催。1,200 名が参加した。

集会は連合神奈川小西事務局長の司会で開会。主催者を代表して白石会長が「今春季生活闘争では、5年ぶりのベア復活をめざし、高木連合会長の言う“真水の賃金獲得で実質賃金ベース引き上げ”を勝ち取っていく。企業利益は株主に回され、働く人へは渡っていない。非典型労働者や、貯金ゼロ世帯、生活保護世帯が増え、格差縮小の取り組みが必要だ」とあいさつ。

来賓として連合本部・高橋副事務局長が参加。「キャンプ座間への、米陸軍第1 司令部移転、横須賀基地への原子力空母の母港化は、基地機能強化と固定化だ。今回の米軍基地再編は米軍と自衛隊の一体性を図るもの。

日本の主権にかかわる日米地位協定の見直しは行われぬ。13都道府県のすべての自治体は反対している。連合として防衛庁交渉、学習会開催など行動を提起していきたい」と語った。

集会には巨大な米軍基地を抱える沖縄から、連合沖縄狩俣会長が駆けつけ、日米地位協定の矛盾点や問題点、改定要求などを盛り込んだ、「十九の春」の替え歌を披露。三線(さんしん)を小脇に抱え、地位協定の上にあぐらをかく米軍の実態を、解説をまじえ、やさしい言葉とやわらかな笑顔で弾き語った。

続いて、地域からのメッセージを相模原津久井地域連合千葉議長が読み上げ、集会宣言を連合神奈川青年委員会米塚副委員長が行った。

まちかど労働相談

連合神奈川では、すべての働く人たちの悩みを解決するため、今年も『まちかど労働相談』を開催します。あなたのまわりで労働条件や職場環境などで困っている人、悩んでいる人はいませんか？相談員や弁護士が懇切丁寧に対応します。

横浜会場 3月18日(土)13:00~17:00 横浜そごう前新都市プラザ

川崎会場 3月15日(水)14:00~18:00 川崎駅アゼリア地下街サンライト広場

●残業代がもらえない!

不払い(サービス)残業は法律違反です。従業員の仲間と相談し、改善するよう会社に求めるとともに、支払うべき残業代を請求しましょう!労働組合をつくる、労働基準監督署に訴えるなど、解決方法はあります。

●パートに有給休暇はないの?

パート労働者でも、1週間の労働日数や時間に比例して有給休暇は与えられます。6ヶ月以上働いて、出勤率が8割あれば有給休暇が取れます。

●突然解雇を言い渡された!

無効です。決して応じないでください。解雇にはそれ相当の理由が必要です。言われて出社しなければ、無断欠勤扱いされてしまいます。

今月の連合の日

まちかど労働相談を宣伝一組織強化・拡大!

すべての働く人たちの悩みを解決!

連合神奈川は横浜地域連合などと2月6日、桜木町駅頭で、連合の日街頭行動を行った。今回は組織強化・拡大とともに、3月に予定した『まちかど労働相談』の宣伝を目的とし、行動を展開した。

まちかど労働相談の日程などは上記。

まなちゃんを救おう! カンパにご協力を

余命半年 一日も早い心臓移植が必要です

連合神奈川に加盟する川崎市教職員組合の組合員石樽(いしがくれ)さんの娘、愛(まな)ちゃん(2005年6月28日生まれ)は「拡張型心筋症」で、今年1月の検査で余命6ヶ月と診断されました。一日も早く移植手術を受ける必要があります。現まなちゃんを救おう!

余命半年一日も早い心臓移植が必要です

日本の臓器移植法では、15歳未満の小児からの臓器提供は認められておらず、アメリカでの治療しかありません。しかし、日本の健康保険が適用されず、手術費、滞在治療費(9000万円)、術後滞在治療予備費(3600万円)など、合計1億3600万円もの費用が必要です。

まなちゃんを助けるために、地域や職場の皆さんによって「まなちゃんを救う会」が発足し、カンパ活動を展開。連合神奈川としても、執行委員会でカンパ活動を進めることとなりました。

まなちゃんを救おう カンパ活動

【口座】中央労働金庫・横浜支店

普通預金8848748

名義:連合神奈川

横浜市長選挙 中田宏氏(現市長)予定候補の応援を決定

3月12日(日)告示 26日(日)投票

連合神奈川は2月の執行委員会で、3月12日告示・26日投票で行われる横浜市長選に、現市長の中田宏氏を応援することを決定した。当該地域連合である横浜地域連合はこの間、検討を重ね、引き続き中田市長が政党・団体などからの推薦を受けないとの立場のなかで、大局的な見地から応援を行ってゆくと結論に達した。

連合神奈川としても、地域連合の結論を尊重し、横浜地域連合から要請された横浜市政への積極的な関与を確認する中で同様の決定を行った。

中田宏(なかだひろし)1964年9月20日生まれ

神奈川県横浜市青葉区出身

横浜市長、元衆議院議員。松下政経塾10期生

経歴

1983年 神奈川県立霧が丘高等学校卒業

1989年 青山学院大学経済学部卒業、松下政経塾入塾。

1992年 日本新党旗揚げに参画

1993年 小池百合子議員・細川護熙議員(元首相)の秘書を経て、第40回衆議院議員総選挙に神奈川1区(中当選(新進党))

2000年 第42回総選挙で3度目の当選(無所属の会)

2002年 横浜市長選挙に初当選(政令指定都市では最年少で当選)

必ず投票に行こう

連合推薦候補にご支援を

次の日程で、自治体選挙が行われます。必勝に向け、組合員の皆様のご支援をお願いします。

逗子市議会議員選挙 3月19日(日)告示 26日(日)投・開票

君島 雄一郎(きみじまゆういちろう)36歳・民主党

補欠選挙(旭区) 3月17日(金)告示 26日(日)投・開票

小粥 康弘(こがゆやすひろ)37歳・民主党

横浜市議会議員補欠選挙(青葉区)

山崎 誠(やまざきまこと)43歳・民主党

相模原市議会議員増員選挙(津久井区)

宮下 奉機(みやしたまさき)63歳・無所属

4月16日(日)告示 4月23日(日)投・開票

かながわ勤労者ボランティアネットワーク 災害ボランティアリーダー養成講座

かながわボランティアネットワークでは、昨年、第1期災害ボランティアリーダー養成講座を開催。21名のボランティアリーダーが生まれた。第2期講座は下記日程で行う予定。

詳細はHPにて <http://www.kanagawarofukukyo.com/>

全講座修了者には「講座終了証書」を交付し、ボランティアリーダーとして登録します。受講料は無料です。

お問い合わせはかながわ勤労者ボランティアネットワーク(045-211-1133)

第1回 2006年5月20日(土)13:00～17:00

○開講式 ○オリエンテーション ○神奈川における想定地震とその対策 ○災害地でのボランティア活動

第2回 2006年6月3日(土)10:00～15:00

○災害ボランティアリーダーの仕事と役割

○体験学習(防災センター)

第3回 2006年6月17日(土)9:00～17:00

○日赤救急法救急員認定講座